


# 上野周辺の歴史的建築群を巡る

[「上野公園」](#)  [ここをクリックして地図で場所を確認しましょう。](#)

- 以前散策した平成29年9月頃には内外の観光客で賑わっていた上野の山も、いまはコロナ禍の影響で、行き交う人の数もいつもの半数以下のように感じられます。

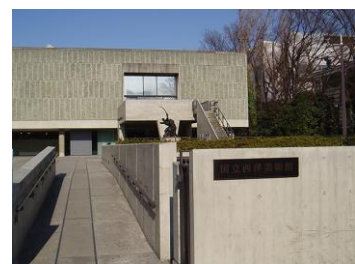
上野公園の玄関、JR 上野駅公園口を出ると正面に「東京文化会館」。右前方には世界遺産「国立西洋美術館」。左前方奥に「日本芸術院」が建ち、最初の一步で、ここが東京の芸術文化の中心地であることを感じるすることができます。



【日本芸術院】



【東京文化会館】



【国立西洋美術館】

まずは数多くの博物館や美術館が立ち並ぶなか、国立博物館前の道を、東京芸術大学を目指して歩いていくと、「旧池田屋敷表門」先の交差点右に、貴重な昭和初期の美術館建築「黒田記念館」。左に日本最古の洋式音楽ホール「旧奏楽堂」の姿が現れます。



【旧奏楽堂】



【黒田記念館】

黒田記念館に隣接するのは、世界的建築家・安藤忠雄が設計した「国際子ども図書館」。その先、人も車も少ない静かな公共施設建築群の間を進むと、徳川家の菩提寺でもあった「寛永寺」が現れます。また、「東京芸術大学音楽部」の敷地内では、都内に現存する最古のレンガ建築「東京芸術大学 赤レンガ1・2号館」を見ることができます。

上野公園北側の歴史的建築物を観た後は、公園中央に戻り、「上野動物園」入口を少し下ると五重塔の奥に、日光、久能山、芝と並ぶ四大東照宮のひとつ「上野東照宮」が見えてきます。その敷地内には「ぼたん苑」があり、見頃の4月、5月には100種以上の

ぼたんの花が来園者を楽しませてくれます。そして桜並木のさくら通りの中ほどにある石段を上がると、京都清水寺を模した舞台のある「清水観音堂」に着きます。ここは広重の浮世絵「月の松」で知られた景色、松の間から不忍池・弁天堂への眺望を体験できます。



【上野東照宮】



【清水観音堂の松】



【広重 月の松】

動物園、美術館以外でも見どころ満載の上野公園周辺ですが、歴史的建築というテーマで散策すると、また一味違った豊かな時間を過ごすことができます。

最後はオススメランチ処の紹介 [行きたいお店をクリックしてください。](#)

[伊 老舗 精養軒](#)

[ニ とんかつ ぽんた](#)

[ナ 洋食 黒船亭](#)

[ニ 鰻 伊豆栄](#)

